

要請番号 (JL63020A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	H108 臨床検査技師	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

テテ医療従事者養成学校

3) 任地 (テテ州テテ市) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本邦企業が行う石炭開発地にある、保健省管轄下の医療従事者養成学校で、全国の主要7都市にある中級レベルの医療人材を養成する学校のうちの1つ。同校にはモザンビーク国に定められた10年間の教育課程を修了した学生約380名が在籍している。臨床検査技師コースの他、看護師、薬剤師、母子保健看護師等の7つのコースがある。主なコースは2年制である。過去に5名の協力隊員が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビーク政府は保健医療サービスのアクセス拡大、サービスの質の向上を国家開発計画の最優先課題とし、全国の医療機関増設と医療従事者の養成を推進してきたが、テテ州が位置する中部地域でのニーズは依然として高い。日本政府もこれに応え、実習機材や教材の供与、JICA本邦研修派遣、海外協力隊の派遣などの支援を行ってきた。また、技術協力プロジェクトでJICA専門家を保健省に派遣し、保健人材が持続的に養成される体制の整備を支援してきた。この度、同校から臨床検査技師コースにおける授業の質の向上、同僚教員の指導力向上のため支援が求められ、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と共に以下の活動を行う。

1. 臨床検査技師コースの講義および授業の改善

2. 病院実習の支援、改善

3. 実習室の整備や維持管理(5Sの推進)

4. 試験の準備・実施・採点の支援

可能であれば:PC指導(エクセル、ワード、パワーポイント等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

顕微鏡、双眼顕微鏡、分光光度計、蒸留装置、微量遠心機、遠心分離機、乾滅菌機、PC等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長:40代、男性

全教員数:79名 (うち臨床検査技師コース教員:7名)

活動対象者:

全校生徒数:379名(うち臨床検査技師コース生徒:24名)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

ポルトガル語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（臨床検査技師）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と同等の学歴が必要な為

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：配属先の要望

[参考情報]：

- ・臨床実習指導者の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～45℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】